

平成25年度

第19回 河内長野市地域公共交通会議次第

日時 平成25年10月1日（火）

午後3時30分から

場所 河内長野市役所 701会議室

1. 開会

2. 議題

- (1) 「平成24年度河内長野市地域公共交通会議決算報告」について
- (2) 「平成25年度河内長野市地域公共交通会議予算」の補正について
- (3) 路線バス（千代田線）の上限200円運賃の試行運行について
- (4) 路線バス（南青葉台線）のフリー乗降の実施について
- (5) 路線バス（清見台団地線）の新規路線の導入について
- (6) モックルコミュニティバスでの同伴者割引の試行について
- (7) その他

3. 閉会

1 歳入

(単位：円)

款 項 目	予算額	決算額	比較	説 明
2 補助金	3,393,000	2,828,810	-564,190	
1 補助金	3,393,000	2,828,810	-564,190	
1 補助金	3,393,000	2,828,810	-564,190	市補助金(2,828,810円)
4 諸収入	1000	76	-924	
1 諸収入	1000	76	-924	
1 雑入	1000	76	-924	預金利子
合 計	3,394,000	2,828,886	-565,114	

2 歳出

(単位：円)

款 項 目	予算額	決算額	比較	説 明
1 運営費	1,660,000	1,154,732	-505,268	
1 会議費	560,000	157,232	-402,768	
1 会議費	560,000	157,232	-402,768	委員報酬等(交通会議3回)
2 事務費	1,100,000	997,500	-102,500	第2期河内長野市地域公共交通総合連携計画 策定業務費
2 事務費	1,100,000	997,500	-102,500	
2 事業費	1,733,000	1,171,310	-561,690	
1 事業費	1,733,000	1,171,310	-561,690	
1 事業費	1,733,000	1,171,310	-561,690	モックルコミュニティバスの上限200円運賃 の試行運行経費(1,171,310円)
3 予備費	1000	0	-1,000	
1 予備費	1000	0	-1,000	
1 予備費	1000	0	-1,000	
合 計	3,394,000	2,326,042	-1,067,958	

収入総額 2,828,886 円  
 支出総額 2,326,042 円  
 差引残額 502,844 円  
 (差引残額502,844円は河内長野市へ返戻する)

平成24年度河内長野市地域公共交通会議歳入歳出決算について歳入歳出差引簿及び関係証拠書類を審査したところ、全て正確かつ適正に処理されていると認められますので、ここに報告します。

平成25年 9月12日  
 河内長野市地域公共交通会議

監 事  
 監 事

## 平成25年度 河内長野市地域公共交通会議予算

歳入予算額 6,697,000円

歳出予算額 6,697,000円

差 額 0円

## 1 歳入

(単位：千円)

款 項 目	当初予算額	補正額	計	説 明
1 負担金	0	0	0	
1 負担金	0	0	0	
1 負担金	0	0	0	
2 補助金	5,275	1,421	6,696	
1 補助金	5,275	1,421	6,696	国補助金、河内長野市補助金
1 補助金	5,275	1,421	6,696	
4 諸収入	1	0	1	
1 諸収入	1	0	1	
1 雑入	1	0	1	預金利子
合 計	5,276	1,421	6,697	

## 2 歳出

(単位：千円)

款 項 目	当初予算額	補正額	計	説 明
1 運営費	50	0	50	
1 会議費	0	0	0	
1 会議費	0	0	0	
2 事務費	50	0	50	
1 事務費	50	0	50	
2 事業費	5,225	1,421	6,646	
1 事業費	5,225	1,421	6,646	バス利用の手引き・バスマップの作成、配布、モックルコミュニティバス上限200円運賃の事業費など
1 事業費	5,225	1,421	6,646	
3 予備費	1	0	1	
1 予備費	1	0	1	
1 予備費	1	0	1	
合 計	5,276	1,421	6,697	

平成25年度 河内長野市地域公共交通会議予算の詳細

メニュー	内容	総事業費	国補助金	市補助金	積算根拠		
公共交通利用促進の啓発	バス利用の手引き・バスマップの作成、配布	2,874,775	1,421,175	1,453,600	原稿作成、印刷		
観光との連携	観光資源と路線バスを活用した取り組み（チラシの作成、配布など）の実施				観光モデルルートの検討 バス停位置の現状把握と検討		
福祉との協力	モックルコミュニティバスと福祉施設送迎バスとの乗り継ぎ				現状把握及び可能性の検討、時刻表等の印刷費など		
利用促進及び自主財源の確保 （モックルコミュニティバス、日野・滝畑コミュニティバス）	有料広告を掲載した時刻表・ルート図の作成、配布				広報紙への折込費用：9円（平成24年度）×48,000世帯（※平成24年6月末の世帯数は47,070であり、毎月増加している。）×1.05（消費税）＝453,600円		
乗車運賃の割引	上限200円運賃の他路線（千代田線）への展開	2,416,180		2,416,180	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初年度発生経費（駅前看板、車内表示、音声データ、定期券発行機等の改修）：396,000円</li> <li>・大阪南医療センター前ロータリーの改修費用：1,080,000円</li> <li>・1年間のランニングコスト（11ヶ月分 ※5月からの開始として）：940,180円</li> </ul>		
乗車運賃の割引	モックルコミュニティバス上限200円運賃の試行運行  ※上限200円運賃の実施に伴う経費増加分を補助	1,155,000		1,155,000	運行経費	27,166,000	平成25年度見積り額
					運賃収入	9,208,164	平成24年12月末での運賃収入額から想定される平成25年度の収入予想額：9,208,164円
					差額	-17,957,836	平成25年度の通常の市負担額：16,845,000円 上限200円運賃の実施に伴う増加した経費分の負担額：18,000,000円-16,845,000円＝1,155,000円
乗車運賃の割引	同伴者割引の試行	200,000		200,000	試行期間（6ヶ月間）での負担額：日曜日の日数（24日）×日曜日1日あたりの利用者数（100人※H23年度）×152円（H23年度平均単価）×1/2（同伴者無料のため）＝182,400円≒200,000円		
事務費	事務費	50,000		50,000			
合計		6,695,955	1,421,175	5,274,780			

様式第 5-13 (日本工業規格 A 列 4 番)

第 4 号

平成 25 年 8 月 23 日

国土交通大臣 殿

住 所 大阪府河内長野市原町一丁目 1 番 1 号  
氏名又は名称 河内長野市地域公共交通会議 印  
会 長 向 井 一 雄

平成 25 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金  
(地域協働推進事業) 交付申請書

平成 25 年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金 (地域協働推進事業) 金 1,421,175 円を交付されるよう、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律 (昭和 30 年法律第 179 号) 第 5 条の規定に基づき、別紙関係書類を添えて申請します。

平成25年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金  
(地域協働推進事業) 交付申請事業

補助対象事業者名 河内長野市地域公共交通会議

(単位:円)

補助対象事業の 名称及び内容	補助対象事業の 着手及び完了予定日	補助対象経費	補助金額
(名称) ・公共交通利用促進の啓発事業	(着手予定日) 交付決定日以降		
(内容) ・バス利用の手引き・バスマップの作成、配布	(完了予定日) 平成26年3月31日	2,742,600	1,371,300
・企画乗車券の周知・広報		99,750	49,875
合 計		2,842,350	1,421,175

(添付書類)

- (1) 認定を受けた地域協働推進事業計画の写し
- (2) 地域協働推進事業の実施に関する計画
- (3) 補助対象経費の算出根拠
- (4) その他補助金の交付に関して参考となる書類

地域協働推進事業の実施に関する計画

1. 地域協働推進事業の内容	
事業の名称	事業の内容
バス利用の手引き・バスマップの作成、配布	平成 24 年度第 16 回の河内長野市地域公共交通会議より、協議・検討を実施し、作成。 印刷枚数は 50,000 部（1 部 5 枚綴り）を予定し、広報紙に折り込み全戸 48,000 戸に配布をするとともに、各公共施設、病院や転入者の窓口などにて残り約 2,000 部を配備する。
企画乗車券の周知・広報	バスの利用促進を目的としたフリー乗車券の広報のため、乗車券の使い方や有効区間を示したマップ等に加え、沿線の観光情報やモデルルートを記載したチラシを作成、配布する。 ※印刷枚数は 5,000 部を予定。各公共施設、観光案内所、駅やバス停などにて配布する。

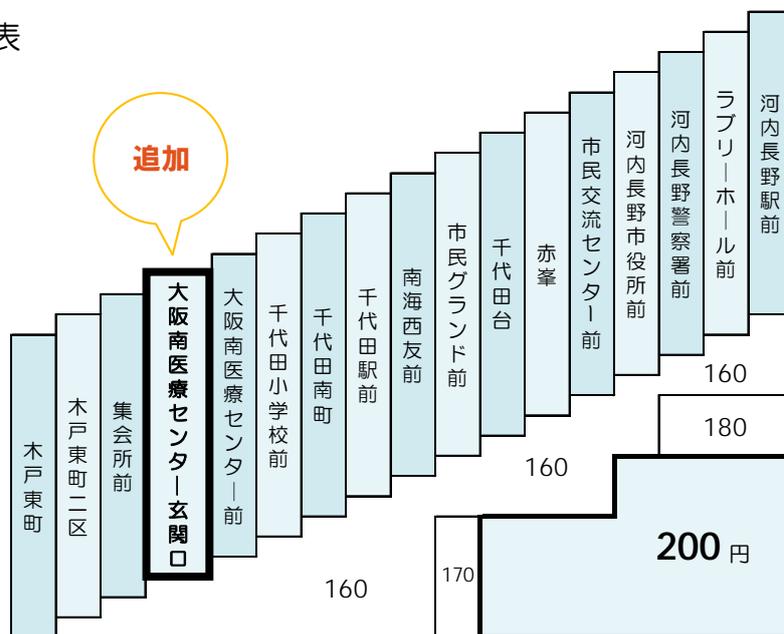
2. 年度スケジュール				
以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印（←→）、または横棒線（——）で記載。				
事業の名称	4 月	9 月	12 月	3 月
バス利用の手引き・バスマップの作成、配布		————→		
企画乗車券の周知・広報		————→		

3. 予算計画			
事業の名称	補助対象経費 (見込み)	国費 (見込み)	地域の負担 (見込み)
バス利用の手引き・バスマップの作成、配布	2, 7 4 2 千円	1, 3 7 1 千円	1, 3 7 1 千円
企画乗車券の周知・広報	9 9 千円	4 9 千円	5 0 千円
小計	2, 8 4 1 千円	1, 4 2 0 千円	1, 4 2 1 千円

## 路線バス（千代田線）の上限200円運賃の試行運行について

概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 千代田線（河内長野駅～木戸東町）の運賃を上限200円とする。</li> <li>② 大阪南医療センターの玄関口まで乗り入れる。</li> </ul>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モックルコミュニティバスと半分程度重複している路線であり、市役所など公共施設へもアクセスできる路線であることから、運賃も同様に上限200円とする。</li> <li>・河内長野駅、大阪南医療センター間の移動の利便性向上。</li> </ul>
実施期間	H25.10/26（土）～ H26.3/31（月）

## ● 運賃表



## ● 路線図（大阪南医療センター付近）



● 時刻表（平日）

※ 千代田線については、目安の時刻です。

大阪南医療センター玄関口  
到着時間

モックル コミュニティバス	千代田線
美加の台駅 三日市町駅 千代田駅 ↓	河内長野駅 千代田駅 ↓ <b>8:58 着</b>
9:28 着	9:58 着
10:28 着	10:58 着
11:28 着	11:58 着
12:28 着	12:58 着 13:58 着
14:28 着	14:58 着
15:28 着	15:58 着
16:28 着 17:28 着	18:46 着

大阪南医療センター玄関口  
発車時間

モックル コミュニティバス	千代田線
8:36 発	8:58 発
9:36 発	9:58 発
10:36 発	10:58 発
11:36 発	<b>11:58 発</b> <b>12:58 発</b>
13:36 発	13:58 発
14:36 発	14:58 発
15:36 発	15:58 発
16:36 発 ↓	千代田駅 三日市町駅 美加の台駅

大阪南医療センター前  
発車時間

千代田線
9:06 発
10:06 発
11:06 発
<b>12:06 発</b> <b>13:06 発</b>
14:06 発
15:06 発
16:06 発 ↓
千代田駅 河内長野駅

乗り遅れた場合

100 m

● 大阪南医療センターロータリー写真



平成25年10月1日  
南海バス株式会社

## 路線バス「南青葉台線」フリー乗降の実施について

第2期河内長野市地域公共交通総合連携計画に基づき、乗降箇所の拡大による利便性向上を目的として、南青葉台線の一部区間においてフリー乗降制度を下記の内容のとおり実施いたします。

記

### 1. 南青葉台フリー乗降実施区間

「南青葉台線」系統の一部区間



### 2. フリー乗降の実施方法

- (1) 実施時間帯 終日(全便)実施します。
- (2) 運行時刻の案内 既存停留所に「運行予定時刻表」を掲載します。
- (3) 乗車方法
  - ア. フリー乗降区間内の乗車扱いが安全に出来る場所でお待ちいただき、バス乗務員に対し「**挙手**」などで乗車の合図をしていただく。  
※ タクシーを利用するイメージ。
  - イ. 現行どおり、**既存停留所でバスをお待ちいただく。**
- (4) 降車方法
  - ア. **既存停留所で降車**いただく際は、現行どおり**降車ボタン**で乗務員にお知らせいただく。
  - イ. **降車希望地点を乗務員に申告**していただく。  
※ ただし乗務員の判断により、安全な停車(降車扱い)が困難と判断した場合、降車場所を変更させていただくことがあります。
- (5) 運賃の支払方法  
現行どおり降車の際、ご利用区間の運賃を運賃箱に投入していただく。  
フリー乗降区間内は同一運賃です。
- (6) 実施予定日  
平成25年10月26日(土)

以上

## 路線バス「清見台団地線」の河内長野駅前への路線延伸について

この度、お客さまの利便性の向上を目的として、清見台団地線の一部時間帯において、河内長野駅前へ路線延伸を実施いたします。実施内容を下記及び別紙のとおり報告致します。

### 記

#### 【実施内容等詳細について】

- |             |                        |
|-------------|------------------------|
| (1) 実施時間帯   | 9時頃～16時頃               |
| (2) 運行時刻の案内 | 既存停留所に「運行予定時刻表」を掲載します。 |
| (3) 運行本数    | 1時間あたり2本程度             |
| (4) 運行ルート図  | 別紙参照                   |
| (5) 運賃表     | 別紙参照                   |
| (6) 実施予定日   | 平成25年10月26日(土)         |

以上



## モックルコミュニティバスでの同伴者割引の試行について

**対象者** 日曜日のモックルコミュニティバス利用者

**利用方法** 降車の際に、同伴者であることを乗務員に伝えることで、利用者一人につき、同伴者一人の運賃が無料となる。

**試行期間** 平成25年10月26日から平成26年3月31日

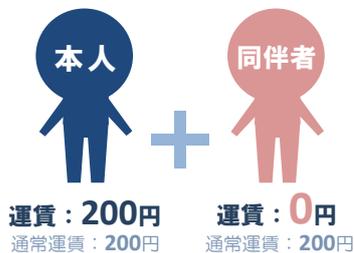
**注意事項**

- 利用者本人、同伴者は必ず同じ停留所で乗降しなければならない。
- 割引の適用は、利用者一人につき、同伴者一人のみとする。（下図例2）
- 利用者と同伴者の運賃が異なる場合、運賃が安価な方を割引対象とする。（下図例3）
- 同伴者が複数名の場合、運賃が高価な方を割引対象とする。（下図例4）
- 大人+幼児+幼児で利用する場合、従来の割引制度\*と併用し、大人は通常運賃、幼児は2人目までは無料、3人目からは小児運賃となる。（下図例6）

※従来の割引制度…大人+幼児+幼児で利用する場合、大人は通常運賃、幼児は1人目までは無料、2人目からは小児運賃となる。

**使い方の例（大人片道200円の場合）**

**例1 大人+大人で利用する場合**



**例2 大人+大人+大人で利用する場合**



**例3 大人+小学生で利用する場合**



**例4 大人+大人+小学生で利用する場合**



**例5 小学生+小学生で利用する場合**



**例6 大人+幼児+幼児で利用する場合**



その他の利用例

別紙資料6-2を参照

## 同伴者割引パターン例（大人片道200円の場合）

	利用者		同伴者：1人目		同伴者：2人目		※（）内は通常料金
①	大人 ¥200	+	大人 無料（¥200）			→	得 ¥200
②	大人 ¥200	+	小学生 無料（¥100）			→	得 ¥100
③	大人 ¥200	+	幼児 無料（無料）			→	無し
④	大人 ¥200	+	小学生 無料（¥100）	+	小学生 ¥100（¥100）	→	得 ¥100
⑤	大人 ¥200	+	小学生 無料（¥100）	+	幼児 無料（無料）	→	得 ¥100
⑥	大人 ¥200	+	幼児 無料（無料）	+	幼児 無料（¥100）	→	得 ¥100
⑦	大人 ¥200	+	大人 無料（¥200）	+	大人 ¥200（¥200）	→	得 ¥200
⑧	大人 ¥200	+	大人 無料（¥200）	+	小学生 ¥100（¥100）	→	得 ¥200
⑨	大人 ¥200	+	大人 無料（¥200）	+	幼児 無料（無料）	→	得 ¥200
⑩	小学生 ¥100	+	小学生 無料（¥100）			→	得 ¥100
⑪	小学生 ¥100	+	小学生 無料（¥100）	+	小学生 ¥100（¥100）	→	得 ¥100

- 利用者と同伴者は必ず同じ停留所で乗降しなければならない。
  - 利用者と同伴者の運賃が異なる場合、運賃が安価な方を割引対象とする。
  - 同伴者が複数名の場合、運賃が高価な方を割引対象とする。
  - 大人＋幼児＋幼児で利用する場合、従来の割引制度<sup>※</sup>と併用し、大人は通常運賃、幼児は2人目までは無料、3人目からは小児運賃となる。
- ※従来の割引制度…大人＋幼児＋幼児で利用する場合、大人は通常運賃、幼児は1人目までは無料、2人目からは小児運賃となる。



河内長野発!

観光

# バス旅ガイド



天野山金剛寺

「天野行宮」とも呼ばれる多くの国宝や重要文化財があり、とくに室町時代につくられた庭園は春の桜、秋の紅葉と四季を通じて美しいです。



府立花の文化園

約10haの敷地に装飾花壇、花のつぼみを型どった大温室、イベントホールや花の工房など、いろいろな施設があります。大人も子供もホッと一息できる楽しいいっぱい自然空間です。



観心寺

大阪・奈良・和歌山の三県の境に位置する観心寺は、701年(大宝元)に修験道の開祖・役行者が開創した寺院です。



滝畑四十八滝

光滝・大滝・御光滝・権現滝など、多数の滝が点在する滝畑周辺は、昔から滝畑四十八滝として知られ、なかでも光滝寺の奥にある光滝は最も大きく、寺の名前もこの滝にあわせて付けられたほど有名です。



滝畑ダム

ダムによって生まれた人口湖には毎年多くの渡り鳥が飛来し、とくにオシドリは毎年10月下旬頃から翌年3月初旬頃まで滞留して優美な姿を見せます。



延命寺

弘法大師が地藏菩薩を刻んで安置したのが起源と伝えられるこの寺は、紅葉の名所としても有名。特に樹齢1000年とも言われるカエデの巨木は、「夕照もみじ」と呼ばれ、府の天然記念物に指定されています。



岩湧山

岩湧山は、金剛生駒紀泉国定公園内にあり、河内長野市を代表する標高897.7mの山です。山頂一帯にはキトラと呼ばれるスキの草原が広がり、大阪平野から六甲山系までの大パノラマが楽しめます。



## バスでのアクセス方法

